

事務事業名	生活支援ホームヘルプ事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	20 終了		
H29作成課等名	長寿支援課	H29係等名	長寿支援係	H28担当課等名	長寿支援課			
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	施策	35	高齢者福祉の推進					
目的	対象(誰・何を)	・65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない独居老人等		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	・できる限り要介護状態となることなく健康でいきいきした在宅生活が続けられる。 ・独居高齢者等が自立した生活を継続できる			65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない支援の必要な独居高齢者等		2800	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心していきいき暮らしている高齢者の割合						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	サービス利用者が要支援・要介護にならなかった割合(%)		85	85	85	85	
	定性目標							
事業概要	1 65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない独居高齢者等に対し、生活習慣の改善を目的とし、ホームヘルプサービスを週1回程度実施する。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	生活管理指導員派遣事業 生活習慣の改善を目的とし、ホームヘルプを週1回程度派遣。			(1) サービス提供者数 (2) 年間利用回数		(1) 4人 (2) 64回		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		393	816	117	0	(そ) 老人ホームヘルプサービス負担金		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		54	80	10				
一般財源		339	736	107				
人件費計(千円)②		1,788	0	1,788	0			
正規職員所要時間		500		500				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		2,181	816	1,905	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	サービスを利用することで介護保険申請に至らず生活習慣の改善を図ることができた。							
改革改善の考え方	①問題点	サービス開始からのモニタリングが出来ていない。						
	②改革提案	包括と連携を図りながら利用者の定期的なモニタリングを行い評価していく。						